

滋賀県がん診療連携協議会・第1回診療支援部会 議事概要

1. 日 時 平成24年6月22日(金) 18時00分～19時30分
2. 場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 第4会議室
3. 出席者 別紙のとおり

4. 報 告

今年度から、当部会副会長に滋賀県成人病センター鈴木副病院長に就任いただいた。また、地域がん診療連携支援病院及び滋賀県歯科医師会並びに滋賀県歯科衛生士会に加わっていただくこととなった。

5. 議 題

(1) 平成24年度の取組予定について

次の取組みを進めることとした。

- ①先進的(高度)な医療について(後述)
- ②診療支援推進の仕組みの検討(後述)
- ③高度医療の推進、臨床試験の推進に関する取組(後述)
- ④各団体の取組予定

部会各団体等の本年度の取組について次の報告があった。

- ・滋賀県医師会

病診連携パスについてさらに周知を図っていく。

- ・滋賀県病院薬剤師会

前年度に引き続き、がん専門薬剤師ワークショップの開催及び滋賀県薬剤師会との合同勉強会を開催する。

- ・滋賀県看護協会

前年度の結果をもとに、がん看護に関する情報交換等の取組みを具体的に進める。

- ・滋賀県放射線技師会

頭頸部がん、骨盤部がん、女性のがんをテーマに一部は県民公開講座として開催計画をしている。

また、放射線治療研修については、カリキュラム作成や希望者の受け入れに取組んでいきたい。

- ・滋賀県薬剤師会

薬局における医療材料等の在庫共有システムの構築、在宅ホスピス薬剤師のフォローアップ及びがん治療支援研修会の開催、無菌調整研修会の開催、ホームページの情報更新を行う。

- ・滋賀県歯科医師会

具体予定はまだ無いが、がん治療に関わる他科等から口腔ケアに関する要望があれば対応していきたい。また、近畿北陸地区歯科医師会の協議会に出席し、他府県の取

組みを聞いて本会の取組みを検討していきたい。

- ・滋賀県歯科衛生士会

がん診療に関する他団体の情報を共有し、がん診療研修への参加を推進する。

- ・滋賀県放射線治療連絡協議会

年2回の勉強会を予定している。また、県内で開催されるがん診療に関する講演会、フォーラム等の協賛、後援を随時行っていく予定である。

なお、滋賀放射線治療連絡協議会については、当部会に参画いただきたいとの意見があることから、今後どうするか協議の結果、当面は準部会員として参画いただき、追って協議会会長の承認を求めることとした。

(2) 先進的（高度）な医療について

本協議会ホームページへの掲載について、現時点の取りまとめ資料に基づき協議したところ、次の意見が出された。

- ・前年度の調査内容を踏まえ、ホームページ上で取り上げる先進的（高度）な医療、さらには各医療機関を特徴付ける医療について、メールでの持ち回り協議形式で整理する必要がある。

- ・ホームページを見た一般の方に理解いただくには、定義を明確にする必要がある。

- ・各医療機関が同じ理解のもとで表現を明解にして作成する必要がある。

- ・部会事務局からの記入依頼には、がん種別のリストを提示して、項目を並べて簡単に記入できるような様式にするようにしていただきたい。また、表示以外の術式も記入できるようにしていただきたい。

- ・5大がん関連以外も載せて頂きたい。例えば、泌尿器の前立腺がん

- ・がん種 ⇒ 治療方法 ⇒ どの病院で受けられるか がわかれば良いのではないか。

以上の意見、相談支援部会での意見を踏まえて、再度事務局からアンケートを送らせていただくこととした。

(3) 診療支援推進の仕組みの検討等

「滋賀県がん診療人材バンク構築に向けて」とあるが、「滋賀県がん診療人材情報バンク構築に向けて」として協議することとし、人材の情報をお互いに共有する方向で検討していきたい。方法としては、メーリングリストを通じて可能な限りの情報を共有していくこと。専門領域、得意領域の情報を医師に限らず、薬剤師、専門看護師等の情報も共有していくことを今年度の目標として検討していくこととする。

(4) 高度医療の推進、臨床試験の推進に関する取組

医師主導治験を軸に、紹介元の医療機関との緊密な診療支援体制のさらなる構築を目指すこととして協議したところ、次の意見が出て引き続き検討することとした。

- ・医療機関で取り組んでいる治験を情報共有していく。
- ・更に踏み込んで、滋賀医大臨床研究開発センターへ患者をリクルートすることを滋賀県の目玉としてはどうか。
- ・滋賀治験ネットワークを活用していく。

(5) その他

次の報告、意見等があった。

- ・ペプチドワクチンは、6月からエントリー開始、各病院で45例を3大学でエントリー予定

現在15例がエントリーされている。

- ・診療支援として人を送ることは困難であるので、県全体として、選択と集中を進めることをしてはどうか
- ・「患者が考える」方向への動機づけ支援を県下各地域の特性を踏まえて行ってはどうか。

例えば、地域ごとでの講演会・セミナーの開催など

- ・情報提供をより密にする
- ・情報共有、リクルートが順調にいくシステムを作ることを目指す。

今年度の当部会の開催予定を次のとおりとした。

第1回診療支援部会（本日）平成24年6月22日（金）

第2回診療支援部会 平成24年10月4日（木）又は25日（木）

第3回診療支援部会 平成25年2月

○配布資料

診療支援部会 部会員名簿

(資料1) 平成24年度 各団体の取組予定

(資料2-1) 先進的（高度）な医療一覧

(資料2-2) 相談支援部会での意見

(参考) がん対策推進基本計画

別紙

滋賀県がん診療連携協議会
第1回診療支援部会 出席者名簿

平成24年6月22日

	施設・団体名	所属・職名	氏名	出欠	備考
部会長	滋賀医科大学医学部附属病院	消化器内科診療科長 (内科学講座 教授)	藤山 佳秀	○	
副部会長	大津赤十字病院	副院長 (第一外科部長)	土井 隆一郎	欠	
副部会長	滋賀県立成人病センター	副院長 (がん医療担当)	鈴木 孝世	○	
部会員	公立甲賀病院	顧問	井田 健	○	
〃	彦根市立病院	内科部長	來住 優輝	欠	
〃	市立長浜病院	放射線科 (治療部門) 責任部長 がん対策推進事業部副管理監	伏木 雅人	○	【代理】 神田雄史副病院長
〃	大津市民病院	副院長	青木 悦雄	○	
〃	草津総合病院			欠	
〃	済生会滋賀県病院	消化器内科 診療部長	重松 忠	○	
〃	近江八幡市立総合医療センター	副院長	宮下 浩明	○	
〃	長浜赤十字病院	消化器科部長	駒井 康伸	○	
〃	国立病院機構滋賀病院	副院長 (滋賀医科大学総合外科学講座教授)	来見 良誠	○	
〃	滋賀県医師会	草津栗東医師会副会長	中野 悦次	欠	
〃	滋賀県歯科医師会	公衆衛生部委員長	堀口 徹	欠	
〃	滋賀県薬剤師会	理事	小島 繁郎	○	
〃	滋賀県看護協会		今堀 智恵子	○	
〃	滋賀県放射線技師会	常務理事	高橋 昌章	○	
〃	滋賀県病院薬剤師会	会長	寺田 智祐	○	
〃	滋賀県歯科衛生士会		山本 伸子	○	
〃	滋賀県健康福祉部	次長	角野 文彦	欠	
〃	滋賀県立成人病センター	経営企画室主任主事	谷本 圭	○	
準部会員	滋賀医科大学医学部附属病院	腫瘍センター長	醍醐 弥太郎	欠	
部会事務局	滋賀医科大学医学部附属病院	医療サービス課	奥村・中森	○	

